

【別紙2】 平成30年度高知県福祉・介護就労環境改善推進事業 研修一覧

研修	研修目的と対象	内容	日時・会場・定員
①各研修受講にあたっての基本(事前)セミナー 本県におけるノーリフティングケアの現状と取り組み報告 ～各施設・事業所での導入と推進のために～	各施設におけるノーリフティングケア普及推進のための研修 □導入を検討している施設 □すでに導入し進めている施設の定着・継続に向けて計画立案に向けて □管理者・リーダー・一般職どなたでも	・ノーリフティングの理解 ・26年度からの取り組みと現状 ・実践施設報告プレゼン ・ポスター、福祉用具展示 ・30年度の研修事業報告	平成30年6月5日 会場：高知県立県民文化ホール(グリーンホール) 昼の部：13時半～16時50分 夜の部：18時～21時 定員：300名 申込：別紙専用案内チラシ
②組織マネジメント実践研修 組織のケアとして継続させるための実践モデル施設づくり (6施設・事業所予定)	施設のノーリフティングケア導入PDCAサイクルをまわす入り口を整備していくための研修 □導入が決定しており推進チームが立ち上がっている施設 □推進リーダー等、複数名で全日程参加できることが条件	(1回目)ノーリフティングケアの必要性の理解と取り組みの理解。ノーリフティングケアの理解 (2回目～4回目)推進のための計画立案とノーリフティングケアの指導方法の習得 (5回目)実践のまとめ ※全6日間5回を通して推進のためのマネジメント力強化を実施	平成30年7月～12月 会場：ナチュラルハートフルケアネットワークトレーニングセンター いずれも9：30～16：30 定員：6施設 申込：研修参加申込書にて 事前課題有(施設の現状調査など)
②検討・導入のためのリーダー養成実践研修	ノーリフティングケアを推進するリーダー養成 □導入を検討している施設においてノーリフティングケアとは何か、どのように進めるべきかを知るリーダーを養成するための研修 □すでに実践している施設の次世代リーダー養成	・ノーリフティングケアの必要性の理解 ・普及・定着に向けて取り組むべきことの理解 ・ノーリフティングケア技術習得	①東部：平成30年8月14日・15日【安芸市総合福祉センター】 ②中部：平成30年10月22日・23日【ナチュラルハートフルケアネットワークトレーニングセンター】 ③西部：平成30年9月18日・19日【四万十市立中央公民館】 いずれも9：30～16：30 定員：30名申込：研修参加申込書にて 事前課題有(受講動機など)
③小規模事業所向けノーリフティング研修	小規模事業所への普及のためのリーダー養成 □グループホーム、小規模多機能、通所などの小規模施設・事業所 障害の種類や重症度に関係なく対象者の自立支援・予防、職員の腰痛予防のためにノーリフティングケアの普及を考えることのできる職員の養成	・ノーリフティングケアの必要性の理解 ・普及・定着に向けて取り組むべきことの理解 ・小規模事業所の特性を配慮したノーリフティングケア技術習得	①東部：平成30年9月3日【安芸市総合社会福祉センター】 ②中部地域：平成30年9月7日【ナチュラルハートフルケアネットワークトレーニングセンター】 ③西部：平成30年9月6日【四万十市立中央公民館】 いずれも9：30～16：30 定員：30名 申込：研修参加申込書にて
④在宅事業所向けノーリフティング研修	在宅におけるノーリフティングケアの必要性の理解 □ケアマネ・ヘルパー・看護・セラピストなど在宅に関わる方すべて	・腰痛指針とノーリフティングケアの必要性(労働安全衛生と対象者及び家族を守る視点から) ・導入に関する制度利用から導入のためのそれぞれの役割の理解と在宅における導入方法について	①東部：平成30年9月3日【安芸市総合社会福祉センター】 ②中部：平成30年9月7日【ナチュラルハートフルケアネットワークトレーニングセンター】 ③西部：平成30年9月6日【四万十市立中央公民館】 いずれも18：30～20：30 定員：50名 申込：研修参加申込書にて
⑤教育者向け研修	腰痛指針の理解と指導していく介護技術の指導方法習得 □医療・福祉養成校教員 □医療・福祉職能団体技術指導者	・労働安全衛生 ・ケアの質の両面におけるノーリフティングケアの必要性とその指導方法 ・腰痛指針を考慮して指導してはいけないこと、指導すべきこと	平成30年8月25日 会場：ナチュラルハートフルケアネットワークトレーニングセンター 9：30～16：30 定員：30名 申込：研修参加申込書にて
⑥ノーリフティングフォーラム	学会・研究大会形式にて普及・啓発・広報を目的として開催 □施設・事業所・病院・養成校学生など	□講演 □シンポジウム □施設・事業所・病院など実践報告・研究発表(ポスター・口頭発表) □福祉用具展示	実践報告・研究発表の募集も含め開催のご案内を改めてさせていただきます。 県内のノーリフティング推進普及のために、また自施設の広報のためにぜひ発表をご検討ください。